

「燈心をともす」ということは・・・

8月25日昼過ぎ、将監沼から吹き上げる涼風を感じながら、いつものように、「憲法九条将監の会」ののぼりを立て、「憲法九条守ろう」と「安倍政治を許さない」のプラスターを掲げて15分間のサイレントスタンディングを行いました。

通りすがりの方が「本当にそうですねえ、戦争はいやですねえ」と励ましてくださったと思ったら、「何やってんだお前たち！」と怒鳴る人もいて、複雑な思いで市民センターに向かいました。

いずみ愛泉教会牧師の布田秀治さんのお話は、そんな私達の心に温かい灯をともしてくださるものでした。

コロナ禍の中でも工夫して祈りと平和のための活動を続けてこられたことを豊富な写真を示して紹介されました。

- ・教会に平和七夕の折り鶴を展示したこと。
- ・礼拝で11歳の少女の朝日新聞「戦争責任」についての投稿を紹介したこと
- ・8月9日には「長崎」の話を取り上げたこと

9月も平和を考える礼拝の計画があるということでした。

また、福島の子供たちへの支援は14回目になること、子どもたちの甲状腺検査を地道に続けていることも紹介されました。圧巻は布田さん自身が30年前、日本軍がフィリピンで捕虜76000人を炎天下88キロ歩かせ、18200人も死なせた「死の行進」のコースを「いのちの行進」として歩き通されたお話でした。(このお話は9月20日の礼拝でも聞けるそうです)

最後に「燈心をともすことをこれからも続けたい」「できることを小さくてもよいから」「おかしいことはおかしいと」「『今がよければ』ではなく『次の世代へ』」と結ばれました。

次回例会のご案内 お誘いあってどうぞ

9月例会

とき 9月22日(火) 午後1時20分～3時 1時から15分間スタンディング

ところ 将監市民センター 第1研修室
ないよう お話「憲法九条と農業」

お話する人 鷺尾 衛さん (将監13丁目在住)

- ・ 全農みやぎ 副本部長
- ・ (株)宮城県食肉流通公社 社長

10月例会

とき 10月27日(火) 午後1時20分～3時 1時から15分間スタンディング

ところ 将監市民センター 第3研修室

ないよう 9月例会で相談しましょう

連絡係 伊藤貞夫(372-0664) 高橋辰雄(372-9658) 高平佳典(373-1763)